

## 不適合情報

2024年9月18日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 11件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	中央制御室防災監視盤に、タービン建屋1階(管理区域)連絡通路の感知器異常警報の発生を確認した。直ちに現場を確認し、炎や煙のないことを確認済み。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/09/11	
2	6号機	燃料取替機耐震強化工事の燃料把握機復旧において、グラブ部の組み立て寸法が設計寸法と相違(約2mm)していることを確認した。グラブ部の芯ずれと推定。当該事象の原因を調査。	2024/09/11	
3	7号機	タービン建屋地下2階(管理区域)低圧ドレンポンプ室西側壁面に、地下水の染み出し跡および側溝に水溜り(約100cc、汚染なし)があることを確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を修理。	2024/09/11	
4	7号機	廃棄物処理建屋地下3階(非管理区域)で換気空調補機常用冷却水系冷凍機の点検作業に従事していた協力企業作業員が、点検用機材を持ち上げる際に腰痛を訴え自立歩行が困難になったことから業務車にて病院へ搬送。診察の結果、急性腰痛症と診断された。当該事象を関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止を徹底。 【2024年9月13日公表済み】 URL: <a href="https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20240913p.pdf">https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20240913p.pdf</a>	2024/09/12	
5	7号機	新規基準対応で設置された原子炉建屋1階(非管理区域)非常用ディーゼル発電機(A、B、C)室、非常用ディーゼル発電機(A、B、C)ディタンク室、コントロール建屋1階(非管理区域)再循環送風機・フィルタ室、6/7号機計測制御電源盤(B)送・排風機室、プロセス計算機トレイ・ダクト室(4区画)、2階(非管理区域)中央制御室送・排風機室、地下1階(非管理区域)計測制御電源盤(C)送・排風機室、地下中2階(非管理区域)バッテリー室の感知器が、感知機能を喪失している可能性があることを確認した。当該エリアでの火気作業を禁止。当該事象の原因を調査し対応策を検討。なお、他の感知器による代替監視措置により火災監視に影響なし。	2024/09/13	
6	その他	代替熱交換器コンテナ積込車両(リーチスタッカー2号車)下部に、油の滴下(約100cc)を確認した。受けパン設置済み。吸着マットにて拭き取りおよび中和剤を散布して処理済み。漏えい箇所を特定し修理。なお、構外(港湾)への流出のないことを確認済み。	2024/09/10	
7	その他	荒浜焼却炉建屋排気筒放射線モニタリテウムサンプリング装置(B)に、圧力異常の警報が発生し停止したことを確認した。サンプリング装置(A)に切り替え。当該事象の原因を調査し修理。	2024/09/10	
8	その他	雑固体廃棄物焼却前の分別状況確認において、難燃性廃棄物に不燃物(塩ビ製保温材)が混在していることを確認した。当該廃棄物(不燃物)を除去し焼却。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を徹底。	2024/09/09	
9	その他	雑固体廃棄物焼却前の分別状況確認において、難燃性廃棄物に可燃物(ウエス、テープ芯、紙など)が混在していることを確認した。当該廃棄物(可燃物)を除去し焼却。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を徹底。	2024/09/09	
10	その他	No. 2保全倉庫の収納状況確認において、ケーブルドラムが窓に接近して保管されていることを確認した。火災発生時の消火活動に影響が懸念されることから、保管場所を変更して改善済み。	2024/08/02	
11	その他	精密検査用内部被ばく測定装置検出部の冷却不良により、測定装置を起動できないことを確認した。当該装置の使用を禁止。当該事象の原因を調査し修理。なお、代替測定装置が3台あることから、内部被ばく測定に影響なし。	2024/09/12	